

みんなの力で育てよう！子どもと学校**福井市東藤島小学校****1 取り組みの概要****(1) 地域や家庭と学校の連携実績**

項 目	回 数
地域・学校協議会	3 回
中学校区を単位とした協議会	1 回
地域及び家庭への学校公開	27 回

(2) 地域人材の活用（のべ人数）

講師・ゲストティーチャー	166 人
授業ボランティア（含：低ボラ）	691 人
登下校支援ボランティア	2600 人
その他（老人会による校地一斉草取り）	85 人

(3) 特色ある活動

テーマ「 ふるさと教育 」

具体的活動内容**①地域の協力とともに学校教育田の活用**

学校教育田での米作りが今年も4年生によって実施された。機械を使わず人の手による田植え、草刈り、稲刈り、はさがけまで、保護者、まちづくり協議会、JAの支援を受け、貴重な体験ができた。今年は、地域の方のご指導で、収穫後の米を昔ながらの道具や方法で脱穀から精米までの貴重な体験をすることができた。

②育友会（PTA）と連携したオープンスクールデー（年2回）

本校では、育友会と連携して、年2回開催している。毎回、授業参観、学習発表、講演会や演奏会などを企画している。保護者や祖父母、地域の方もたくさん来られて、学校の様子や児童の活動を参観していただいている。今年は、授業参観の他、6月には、「教育講演会」「フルーツとピアノの演奏会」「給食試食会」。また、11月には、「幼、1～3年：紙芝居・親子リズム体操」「4～6年：働くことについて考えよう（福井商工会議所青年部主催）」が行われた。また、昼食には保護者の協力による「マイ弁当」を実施するなど育友会（PTA）が中心となって企画、運営した。

③6年総合学習「地域の歴史調べ 東藤島ヒストリー」

地域を語れる子をめざして、グループごとにテーマを設けて、地域の歴史調べに取り組んだ。地域の方への聞き取りでは熱心に耳を傾ける姿が見られた。新たな発見も数多くあり、分かりやすくまとめられた内容は、4、5年生の児童の前で発表する機会が設けられた。

【発表内容】1. 東藤島のひみつ 2. すいか祭り 3. 藤島城
4. 白山神社 5. 西超勝寺 6. 芝原用水 7. 言い伝え

**成果と課題**

東藤島小学校では、日頃より児童の登下校の安全確保や夏季休業中のプール監視、交通安全教室での指導、学校田やビオトープの管理運営など、保護者や育成会などの各種団体、地域が一体になって児童の健やかな成長を熱心に支援してくださる体制が整っている。生活科や総合などにおいても、学習支援や読み聞かせ、図書館支援、校地の環境整備、地域の方を招いた体験活動など、児童の健やかな成長を支援する体制が充実している。

中学校区教育のテーマにもなっているが、児童が地域のよさを学び、地域のよさを発信する活動をさらに充実させていきたいと考えている。生まれ育った郷土に対して愛着をもち、地域の人や自然、歴史のよさをさらに深め、活用していく必要があると考えている。今まで以上に地域の方から愛され、信頼される学校のあり方を検討していきたいと思う。

